



お知らせ

- ・スタンプラリー
開催中
(12/26まで)
- ・第3回ブック・
アピール・
コンテスト
募集期間
7/1 ~ 9/30
- ・特別展示
「文字の歴史」
7/14 ~ 8/29
「美しい
日本の版本」
9/16 ~ 10/31
- ・データベース
講習会日程
6/19 データベー
ス活用法
6/24 eol
6/25 ero
於: MKC
6/26 LexisNexis
- ・試験月(7月・1月)
は本学学生・教職
員の利用を優先す
るため、一般利用
者のかたは、利用
をご遠慮ください。

AGU図書館のNew Face

Cubic Lib (キュービックリブ) オープン!

愛知学院大学には、各キャンパス毎に図書館が設置されています。この春(2014年4月)名城公園キャンパス(MKC)開設とともに、またひとつ新しい図書館が誕生しました。A'svattha 5号でも予告しましたが、いよいよ全貌の紹介です。

★ニックネームはCubic Lib

MKCの4つの建物群のうち、Intelligence Cube(インテリジェンスキューブ)の1F,2Fが図書館となっています。正式名称は「愛知学院大学図書館情報センター名城公園キャンパス分館Cubic Lib」です。ニックネーム Cubic Lib(キュービック リブ)と呼んで親しんでくださいね。

★ビジネス系図書館

MKCは、商学部、経営学部、経済学部のビジネス系3学部のキャンパスです。そのため、Cubic Libでは、ビジネス系図書を中心とした蔵書構成となっています。新規購入図書、関係教員による日進図書館情報センター蔵書からの選択図書、研究所図書、視聴覚資料、教養書など 蔵書数は約4万冊。その他に学術雑誌、各種新聞、ブラウジング軽雑誌も揃えています。

★充実の設備とサービス

座席数197席(Learning Studio含む)とコンパクトですが、無線LAN環境設定があり、



Cubic Lib 2階 ブラウジング コーナー

3F,4FのCubic Lab(ICT教室)への行き来も容易です。日進キャンパス同様、シラバス・指定図書、参考図書、教員著作も配架、ビジネス系資格取得のための図書も配架されています。日進キャンパス図書館情報センターとCubic Lib間で図書の貸借もできます。(対象限定あり)また、新たにビジネス系実践的データベースを4点(日経NEEDS、Mpac、東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー、Web民力)を追加導入、既に多くの教員、学生のみなさんの利用があります。

★Library Attendant

使い方が分からないなど、ご不明な点は、図書館員=Library Attendant(ライブラリー・アテンダント)にお尋ねください。また、オリエンテーション企画のイブニング・アワーへの積極的な参加もお待ちしています。

★開館時間

月曜日～金曜日 9:00～20:00

土曜日 9:00～13:00



Cubic Lib 1階

見つけた！ あんな本に、こんな場所！ 意外と使える本館1F

Asbattha 創刊号(2012年6月号) No.3
(2012年12月号)でも、本館1Fのコーナーを取り上げました。2013年のラーニング・commons開設に伴う改修工事で、本館1Fもリニューアルしています。ラーニング・commonsからすぐに利用できる本館1F、既に“お気に入りの場所”としているリピーターさんも、意外と使える本館1Fを改めてご案内します。

●新書・文庫コーナー

岩波文庫、岩波新書をはじめとして、中公新書、講談社現代新書、新潮文庫、NHKブックスなど、古典から人気小説、旬のトピックスまで気軽に情報を入手できます。

●資格書・教職課程コーナー

みなさんからの要望を受けて、資格書の新版への入れ替え、また、教職課程コーナーは、教務課との連携もあり、教科書・教員採用試験対策問題集が更に充実のラインナップとなっています。教職履修者必見！

●大型本コーナー

主に美術、芸術分野の大型本を配架。今までは書庫に配架されていた大型本も順次配架しています。貴重資料庫に収められていた図書も、このコーナー設置を機に、稀覯本として特別に配架しています。大型本コーナー奥には閲覧席がありますので、大型本を広げて、ゆっくり楽しむことができます。おススメの“人気席”です。

●新着図書コーナー

学部ごとの新着図書や先生がたからの推薦図書を紹介しています。ミニ・テーブル付きのソファセットに座って楽しめます。



第3回ブック・アピール・コンテスト

本を読んで、心に感じたら 思いを愛学生みんなに伝えよう。

思いを言葉に、文章にして愛学生みんなでシェア！本を読むこと、それは生きる力を身につけること

- 資格： 本学の学部学生および院生(聴講生、研究生は除く)
- 応募要件： 推薦対象書籍は、一般書店で入手できる日本語で書かれたもので、ジャンルは自由。ただし、コミック(漫画本)、雑誌、映像作品は除く。 募集期間： 2014年7月1日(火)～9月30日(火)
- 審査発表： 2014年11月21日(金) 審査の結果、入賞者の方々には12月上旬に表彰式を開催します。
- 提出要領： ①内容は、推薦書籍の魅力をもとめたものとします。
さらに、魅力(セールス・ポイント)を強くアピールするキャッチ・コピー(字数は35字以内、絵文字・記号・数字も1文字に換算する)を書き添えてください。
②字数は、800字以上1200字以内(厳守)とします。(スペースを含む)
③用紙はA4サイズとし、パソコンで記載してください。
文字数40 行数30で設定してください。文章のみでアピールしてください。イラスト挿入不可。
④応募用紙に書名・著者名・出版社名・出版年、応募者の所属学部 学科・学籍番号・学年・氏名・連絡先およびキャッチ・コピーを記載の上、表紙として付けてください。
専用の応募用紙は図書館情報センターのホームページから入手(ダウンロード可)できます。
⑤E-mail 添付など、デジタルデータで応募提出してください。
- 応募先： 愛知学院大学図書館情報センター lib-info@dpc.agu.ac.jp
- ★詳細は、[図書館情報センターホームページ]をご覧ください。
- ★作品は図書館内に展示し、氏名は本誌などで公表します。推薦書籍は学生のみなさんに広く読まれています。早くも3回目となるブック・アピール・コンテスト、ご応募お待ちしております。

編集後記：「風をつかまえた少年」(ウィリアム・カムクワンバ著 文藝春秋社2010.11刊)をご存じですか。アフリカ大陸マラウイ共和国、呪術がまかりとおる村から、図書室の本を読んで科学の扉を開け、風力発電を作り、人生を切り拓いた少年の実話です。以前TVで、池上彰特任教授がこのお話と図書を紹介されました。先生は、この図書の巻末解説で知識、教育の力の重要性を説いておられます。図書館の本から人生を切り拓くという、図書館本来の使い方大きく羽ばたいた人が本当にいたということに衝撃を受けました。恵まれた環境にあることを今一度かみしめ、AGU図書館として、みなさんが羽ばたく一助となるよう努めたいと思います。(藤岡)